



▲ジュニア・リーダーの指導で飯ごう炊飯に取り組みました

## 石越でちゃれんじキッズ おいしいご飯ができたよ!

「ちゃれんじキッズ」第2回学習会が7月14日、石越公民館などで開かれ、石越小児童42人が参加しました。当日は、台風の接近などで天候が心配されましたが、炊飯作業中には晴れ間ものぞき、子どもたちは5班に分かれて飯ごう炊飯に取り組みました。かまどで薪に火を付けるなど、慣れない作業の連続でしたが、ジュニア・リーダーに教えてもらいながら班ごとに協力し合い、おいしいご飯を炊き上げました。その後、思い思いの形のおにぎりを作り、みんなでおいしく食べました。

## 迫で子どもの安心安全パトロール ゆっくり安心して遊んでね

「こどもの安心安全パトロール」(県地域活動〔母親クラブ〕連絡協議会主催)が7月8日、長沼フートピア公園で実施されました。この活動は、夏休み前に子どもたちの遊び場の安全点検と、防犯活動を行うもので、今年度は迫が県のモデル地区に指定。迫はくちょうクラブのメンバーを中心に、市内から約50人が参加しました。参加者は、公園内や周辺環境、遊具の状況について点検、清掃活動などを実施。「利用者が遊具の安全に関心を持たなければ」「子どもの遊ばせ方に気を付けたい」などの声がありました。



▲子どもたちが安全に遊べるように遊具を点検する参加者

## 都市部の友達ができました 中田でなかだっ子ともだちづくり交流会

第4回なかだっ子ともだちづくり交流会(中田町都市農村交流促進協議会主催)が、7月21~23日の3日間、横浜市で開催されました。この事業は、子どもたちの自然体験交流などを通じて、都市部と農村地域の相互理解を目的に、平成16年から毎年開催しています。中田町の児童(小学4~6年生)30人と、横浜市泉区中田の児童(小学3~6年生)60人が参加しました。参加者は野外炊飯や創作活動などを通じて、地域や年齢を超えた友達ができ、貴重な思い出づくりができました。



▲なたを使ってまき割りに挑戦する登米市と横浜市の「中田」児童



▲テーマに沿ってメッセージを書いたかかしを設置する登米小児童

## 登米小でメッセージかかし作り みんなに届け、僕らの願い

PTA行事の一環として、メッセージかかし作りが7月3日、登米小で行われました。6年生児童とその保護者約70人が参加。3教室6班に分かれて、それぞれテーマに沿ったかかしを作成しました。テーマは「防犯かかし」「交通安全かかし」「田んぼを守るかかし」「畑を守るかかし」「あいさつかかし」の5つ。親子で協力して作ったおかげで、予定していた時間よりも早く仕上がり、出来栄も上々でした。完成したかかしは、校庭や町内の田んぼなど、それぞれの「持ち場」で児童の生活を見守っています。



▲茶碗や花瓶を参加者が思い思いに作った陶芸塾

## 津山で第1回つやま陶芸塾 気持ちのこもった力作が完成

第1回つやま陶芸塾が5月24日から7月22日までの毎週金・土・日曜日に、津山町大萱沢の陶芸生産施設で開催され、市内外から多くの陶芸愛好家が参加しました。講師は一関市の陶芸家、井上哲治さん。受講者は講師の指導を受けながら、焼成作業で穴窯を使い、赤松の炎で焼き上げ独特の風合いをもった茶碗や花瓶などに仕上げました。なお、第2回つやま陶芸塾は8月23日から開催する予定です。興味のある人は、ぜひ参加してみてください。

【問】津山総合支所地域生活課 ☎0225 (68) 3111

## 豊里でカレーライスパーティー 自分で作ったカレーは最高

豊里幼稚園カレーライスパーティーが7月11日、同園で行われ、園児とその保護者約250人が参加しました。園内にある畑で収穫した野菜を使って、保護者と一しょに年少児が「洗い」、年中児が「皮むき」、年長児が「切り」を担当。初めて包丁を使う子どももいて、「どうやって切るの」などと保護者に聞いて調理する姿が見られました。当日の天気はあいにくの雨で、会食は室内でしたが、自分たちが作ったカレーライスはとてもおいしかったようで、「もっと食べたい」と言って何杯もおかわりする園児もいました。



▲自分たちで作ったカレーライスをおいしそうに食べる園児たち